

# 操作手順一覧表

CM-Mの緑組解除 (CM-LKを増設されている場合は、全ての緑組が解除)

操作手順	操作/確認部分	内容
1	CM-LP ・カバーの取り外し ・ロータリースイッチの操作	カバーを取り外し、電池コネクタを差し込む。 「7」に設定する。
2	CM-LP ・ボタンの操作 ・ランプ表示	※手順2～3の操作は10秒以内に行ってください。 ボタンを押し続けて、緑ランプが点灯→点滅へと変わったら、すぐにボタンを離す。 緑ランプが一瞬消灯する。
3	CM-LP ・ボタンの操作 ・ランプ表示確認	CM-LPのボタンを押し続けて、緑ランプが点灯したらボタンを離す。  ○成功したとき CM-LPとCM-Mの緑ランプが5秒間点灯 ×失敗したとき CM-Mの緑ランプが点灯しない場合。 手順2から操作をやり直してください。
4	CM-LP ・カバーの取り付け	カバーを取り付ける。

再緑組 (緑組解除して、再緑組するときの操作方法) ※購入時は操作不要です。

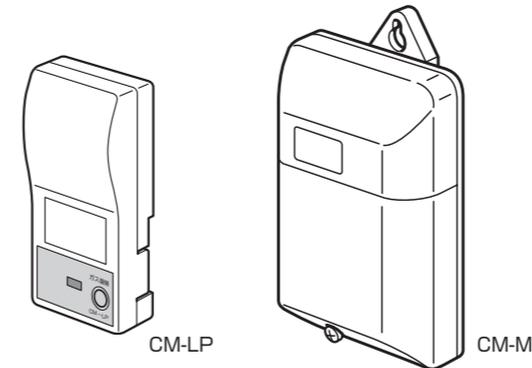
操作手順	操作/確認部分	内容
1	CM-LP ・カバーの取り外し ・ロータリースイッチの操作	カバーを取り外し、「F」に設定する。
2	CM-M ・端子カバーの取り外し	端子カバーをスライドさせて取り外す。
3	CM-LP ・ボタンの操作 ・ランプ表示	CM-LPのボタンを押し続けて、緑ランプが点灯したら、すぐにボタンを離す。 緑ランプが点滅 (2秒点灯、2秒消灯) に変わる。
4	CM-M ・ボタンの操作 ・ランプ表示	※前項の操作から60秒以内に行ってください。  CM-LPの緑ランプ点滅中にCM-Mのボタンを押し続けて、緑ランプが点灯したら、すぐにボタンを離す。  ○成功したとき CM-LPの緑ランプが5秒間点灯→点灯から点滅 CM-Mの緑ランプが5秒間点灯  ×失敗したとき CM-Mの緑ランプが点灯しない場合。 再度、CM-Mボタンの操作をやり直してください。 60秒経過すると、CM-LPの緑ランプが消灯しますので、手順3の操作からやり直してください。
5	CM-LP ・ボタンの操作	ボタンを押し続けて、緑ランプを消灯させる。
6	CM-LP ・カバーの取り付け	カバーを取り付ける。
7	CM-M ・端子カバーの取り付け	端子カバーをスライドさせて取り付ける。
		前ページ「5.遮断点検」を実施する。

COSMOS

## LPガス警報器用無線装置

セット型式 **CM-LP/M**  
型式 **CM-LP CM-M**

### 施工説明書



#### ●機器の概要

- CM-LP：警報器用無線装置  
LPガス警報器に接続する無線装置です。  
CM-Mと組み合わせて、警報器の外部出力に連動してマイコンメータを遮断させることができます。
- CM-M：メータ遮断用無線装置  
マイコンメータに接続する無線装置です。  
CM-LPと組み合わせて、警報器の外部出力に連動してマイコンメータを遮断させることができます。  
CM-Mは1台のみ登録可能です。  
(CM-LP/Mセットは登録済みです。)

この施工説明書では、CM-LP、CM-Mをあわせて無線装置と呼びます。

#### ●設置前の確認

- ・接続する警報器がマイコンメータ運動型であることを確認してください。
- ・梱包内容の確認  
梱包部品の種類と個数を確認してください。

CM-LP	CM-M
・接続ケーブル……………1本	・木ねじ (25mm) ……2本
・取付板……………1個	
・木ねじ……………2本	
・ピン……………5本	
・取扱説明書 (保証書付) ……1冊	・施工説明書 (本書) ……1冊

- ・有効期限の記入  
無線装置の前面に貼られているラベルに、有効期限を記入してください。  
有効期限は、お取付日から10年後の西暦の末尾2ケタと月を必ず記入してください。

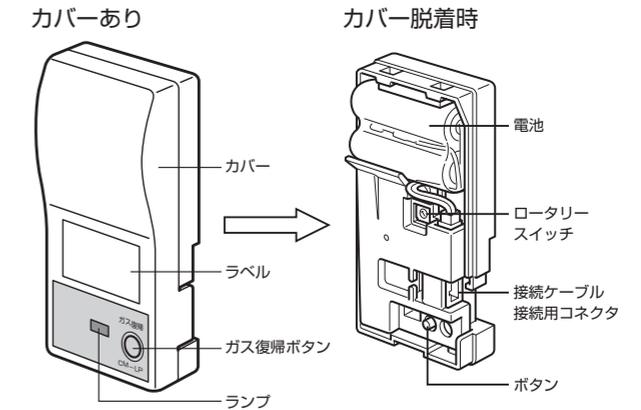
#### ●設置後の確認

- ・ラベルへの記入内容  
無線装置の前面に貼られているラベルに、次の内容が記入されていることを必ず確認してください。

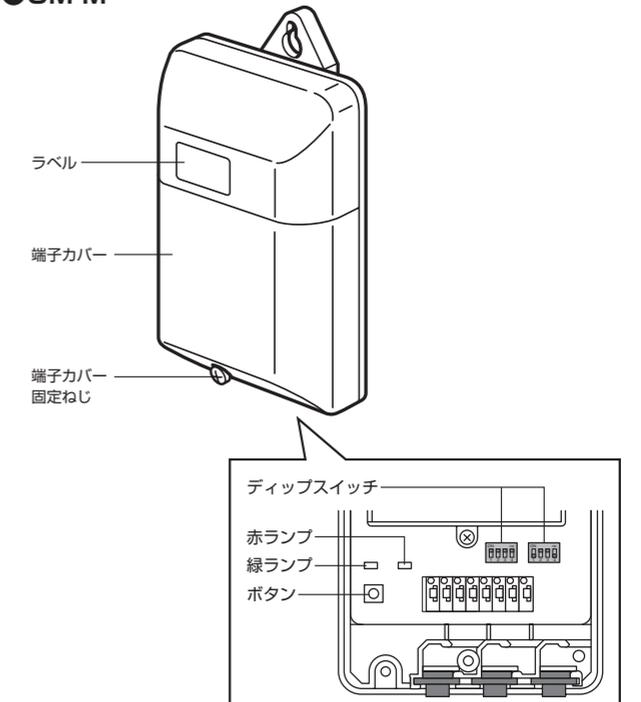
CM-LP	CM-M
有効期限、CM-LK台数	有効期限

## 各部の名称

#### ●CM-LP



#### ●CM-M



\*接続するマイコンメータに合わせて、ディップスイッチの設定を下記の通りに変更してください。

#### 初期設定

(LPガス用S型・E型・SB型メータ)

1 2 3 4

ON 1M

1 2 3 4

5 6 7 8

ON 1M

1 2 3 4

ディップスイッチON (上) : 1～4, 6, 7  
ディップスイッチOFF (下) : 5, 8

凡例 :  ON  OFF

LPガス用a接点メータ  
(マイコンメータII、L、C、B型)

1 2 3 4

ON 1M

1 2 3 4

5 6 7 8

ON 1M

1 2 3 4

ディップスイッチON (上) : 1～4, 7  
ディップスイッチOFF (下) : 5, 6, 8

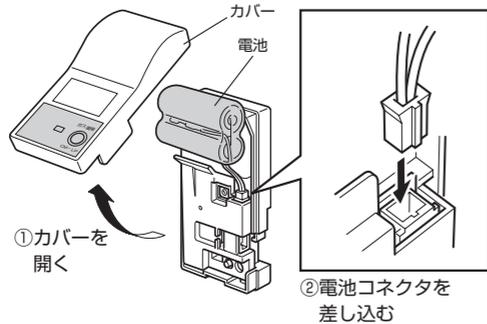


# 新規取付時の手順

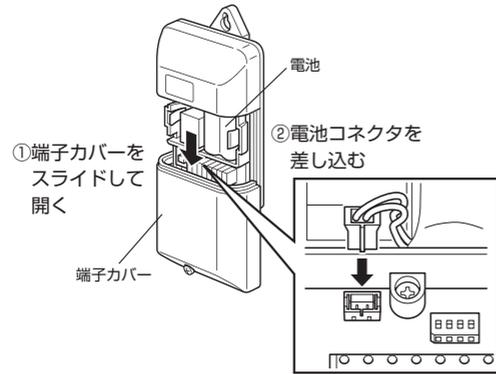
## 1 取り付け前の準備

①CM-LPとCM-Mの電池コネクタを差し込むだけで登録完了となります。

### CM-LPの場合



### CM-Mの場合



## 2 通信感度の確認

通信感度を確認して、安定して通信できる場所に取り付け位置を決めます。

### CM-LPから通信感度を確認する場合

- ①CM-LPのロータリースイッチが「8」になっていることを確認。
- ②CM-LPのボタンを押し続けて、緑ランプが点灯→点滅へと変わったら、すぐにボタンを離す。
- ③緑ランプの表示内容を下表にて確認する。結果表示が出るのに約20秒かかります。



ロータリースイッチ

### CM-Mから通信感度を確認する場合

- ①CM-Mのボタンを押し続けて、緑ランプが点灯→点滅へと変わったら、すぐにボタンを離す。
- ②緑ランプの表示内容を下表にて確認する。結果表示が出るのに約10秒かかります。

### 通信感度の結果表示

	CM-LP	CM-M	設置可否
問題なく通信ができる	緑ランプ5秒点灯		○
通信感度が弱い	緑ランプ高速点滅		×
通信ができない	緑ランプ4回点滅		×

通信感度が弱い、あるいは通信できない表示がされた場合は、無線装置の位置を移動して再度確認してください。

## 3 CM-Mの取り付け/接続

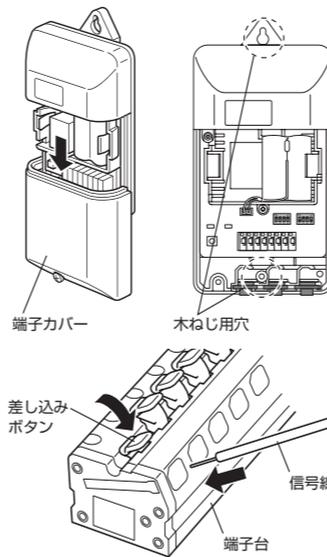
①端子カバーをスライドさせて取り外す。

②付属の木ねじ(2本)で壁面に固定する。

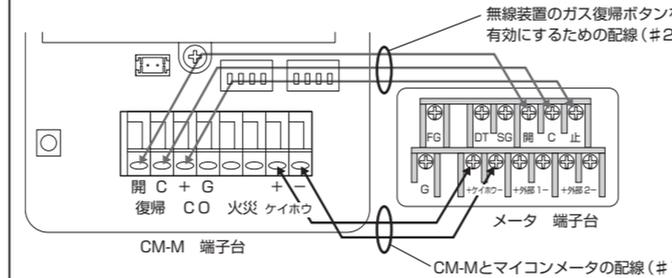
③下部のゴムキャップに穴を空け、メータ信号線を通す。

④端子台の信号線差し込みボタンを押しこみながらメータ信号線を接続する。

⑤端子カバーを取り付ける。

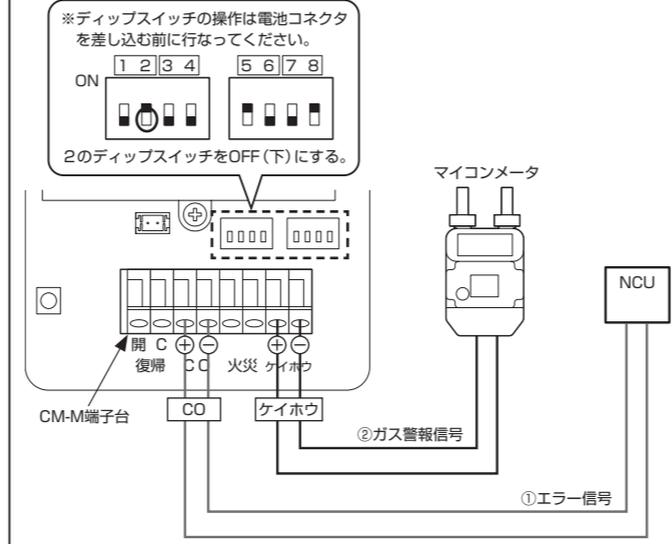


A: 警報器の外部出力に連動してマイコンメータを遮断するためには#1の配線が必要です。  
B: CM-LP、CM-LKのガス復帰ボタンを使用して、マイコンメータを復帰・遮断するためには#1と#2の配線が必要です。  
※メータによっては使用できない場合があります。



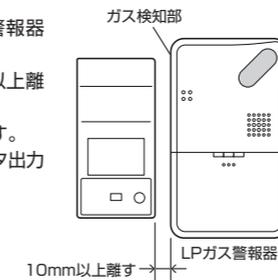
### NCUに無線通信エラー信号を出力する場合の接続例

CM-MのCO端子とNCUを接続することで、無線通信エラーの信号をNCUに出力することができます。



## 4 CM-LPの接続

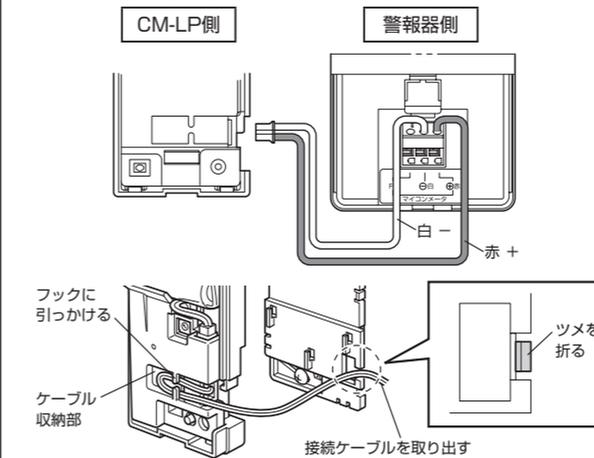
付属の接続ケーブルでCM-LPと警報器を接続します。  
CM-LPと警報器の左端を10mm以上離してください。  
警報の遅れや誤報の原因になります。  
※接続前に、警報器のマイコンメータ出力の接続方法を確認してください。



### 4-1 付属の接続ケーブルによる接続

#### 注意

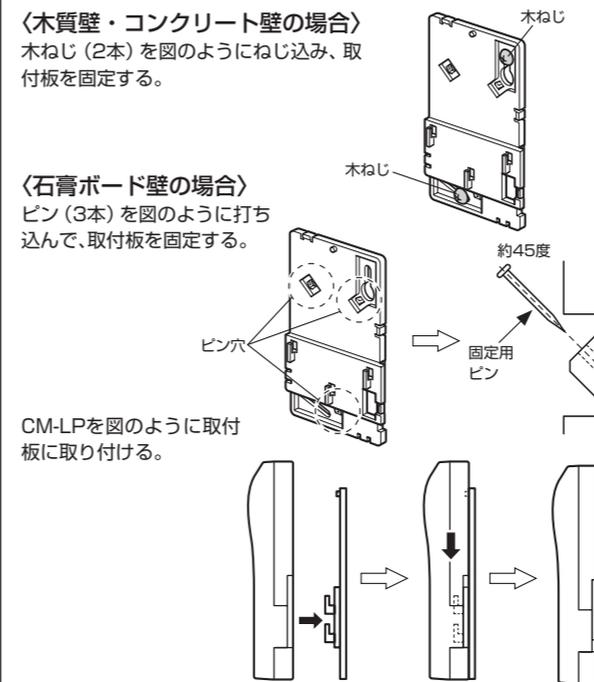
接続ケーブルには極性がありますのでご注意ください。



### 4-2 CM-LPの取り付け

〈木質壁・コンクリート壁の場合〉  
木ねじ(2本)を図のようにねじ込み、取付板を固定する。

〈石膏ボード壁の場合〉  
ピン(3本)を図のように打ち込んで、取付板を固定する。



## 5 遮断点検

無線装置を取り付けたら、必ずマイコンメータが遮断することを確認してください。  
遮断点検するときは、必ず事前にお客さまへマイコンメータを遮断することを伝え、承諾を得てください。  
警報時の操作や、動作確認時の警報音等については、警報器の取扱説明書を参照してください。

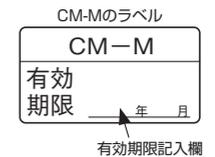
CM-LPに接続した警報器を操作します。  
CM-LP・CM-Mの操作をする必要はありません。  
ガスを使用している状態で行ってください。

- ①CM-LPに接続した警報器の取扱説明書に従ってマイコンメータとの連動確認を行ってください。
- ②マイコンメータが遮断していることを確認してください。  
※マイコンメータの復帰操作については、マイコンメータの取扱説明書をご参照してください。

○	マイコンメータが遮断している場合は、施工完了です。
×	マイコンメータが遮断していない場合は、CM-LPと警報器の接続方法や警報器の操作方法、CM-Mとマイコンメータの接続方法などを再度確認してください。

## 6 ラベルの記入

①CM-Mの端子カバーを取り付け、ラベル(前)に有効期限を記入する。



②CM-LPのカバーを取り付け、ラベル(前)に有効期限と登録したCM-LK台数を記入する。

